

園長室だより

令和2年度 第1号（5月29日発行）大阪市立立葉幼稚園長 岡林 朗子

新型コロナウイルス感染拡大防止措置をうけ、臨時休業が5月31日まで延長されましたが、6月は段階的に保育時間の確保ができるようになりました。しかし、感染の可能性が去ったわけではなく、教育委員会の通知文には、必ず『状況によっては変更することがあります』という一文が入っています。幼稚園ではしっかり、遊具や子どもたちが手のふれるところを消毒し、安全に努めてまいりたいと思います。

各ご家庭では健康観察をしてくださり、ありがとうございます。

全ての基礎を培うのが幼稚園教育です。教育活動の充実こそ、令和を生き抜く子どもたちを育てると自負して、教育に向かっていきたいと思っています。

今後どうぞ、よろしくお願いいたします。

この園長室だよりは毎月1回発行いたします。担任が作成する「たてばっこだより」とは別に、お知らせしたいこと（子どもたちの様子・幼稚園運営に関することなど）を記載しますので、どうぞ、ご一読ください。



泣いている3歳児K君に話しかける3歳児A君



友達が気になりだしたK君



しばらくして、泣くことをやめ、水やりするK君

3歳児登園日2日目の姿

話しかけるA君の言葉は聞き取れませんが、K君はA君が気になり、しばらくしてから真似をして水やりを始めました。

個々に遊んでいるように見えて、つながっています。友達とのかかわりの第一歩です。（登園日3日目にA君は、イチゴに水やりをして、おいしそうにイチゴを……）

子どもたちが元気に登園するまでの時間。。。

臨時休業中も、職員は環境の見直し、教育課程の編成、また、子どもたちが登園してきたときのイメージで消毒方法など進めてきました。また、消毒液が不足すると、区役所で配布される消毒液を取りに行ったり、市役所に取りに行ったり、物資集めも頑張りました。ようやく幼稚園に子どもたちの元気な声が響き、うれしさでいっぱいです。

毎日、園庭や保育室の環境整備や消毒などに取り組んでいます。その日1日の保育案（担任が毎日作成するものです。子どもの実態、様子、興味に合った遊びを記載し、1日の保育の流れが載っています。また、一日が終わったら、反省、個人記録などを追記していきます。1年で、膨大な枚数になります）にそった環境を整えます。

そして、毎朝8:30から職員室で、1日の流れの確認・打ち合わせなど職員朝礼をしています。職員朝礼が終わり、8:45に通用門を開けます。そして子どもたちを迎えています。

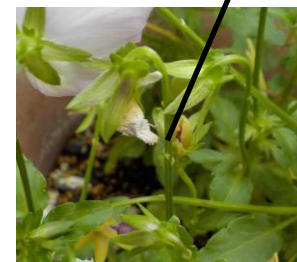
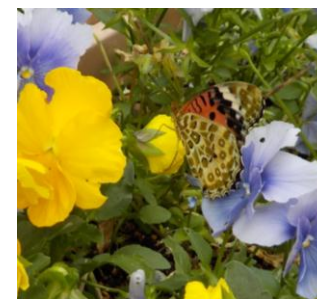
朝、養護教諭は、門で子どもたちの健康視診を行い、保護者から子どもたちの様子などを聞き、担任に伝えます。今年度は、健康観察表のご協力ありがとうございます。

今年も全教職員で、子どもたちをしっかりサポートし、教育の充実を図っていきたくと思っています。不安定な日々がまだ少し続きそうですが、できることに、精一杯取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



3歳児 4歳児 5歳児

ダンゴムシに興味津々の子どもたち。年齢関係なく、発見し合っています。そして、ダンゴムシは子どもたちにとってヒーローです！



パンジーに卵を産む『ツマグロヒョウモンチョウ』
卵から幼虫になってサナギになりますが、これがまた、魅力的！！サナギの姿をぜひ子どもたちが発見してほしいです！

卵